



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長兼CEO(氏名) 三木 逸郎  
 問合せ先責任者(役職名) 経理財務部長(氏名) 小河 尚典 (TEL) 03-3603-1149  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	11,303	4.2	412	8.7	458	△1.0	335	10.9
2020年12月期第1四半期	10,849	△1.5	379	53.9	463	66.3	302	52.8

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 1,100百万円(—%) 2020年12月期第1四半期 △436百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	32.84	—
2020年12月期第1四半期	29.63	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	49,091	24,928	50.7
2020年12月期	49,186	24,221	49.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 24,901百万円 2020年12月期 24,196百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	—	—	40.00	40.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,110	6.2	540	△26.0	660	△28.6	460	△29.0	45.00
通期	47,420	10.1	1,460	29.7	1,660	14.7	1,160	13.9	113.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	10,306,895株	2020年12月期	10,306,895株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	68,803株	2020年12月期	81,953株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	10,229,325株	2020年12月期 1 Q	10,224,958株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)における我が国経済は、政府が新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じる中、段階的な社会経済活動の再開がみられるものの、企業収益に与える影響については、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当油脂加工業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による買いだめ需要や巣ごもり消費により、食料品や衛生用品等の非耐久財の需要は堅調に推移しましたが、外食産業等のサービス消費の需要が落ち込んでいることから厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、製品の安定供給に全力を挙げて取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症による社会の変化を捉えながら、オンラインツールを利用した販売活動や広報活動を推進し、新規市場の開拓に取り組みました。

この結果、売上高は11,303百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は412百万円(前年同期比8.7%増)、経常利益は458百万円(前年同期比1.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は335百万円(前年同期比10.9%増)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### ① 食品事業

食品事業は、新型コロナウイルス感染症の影響から巣ごもり需要で即席麺関連の原料油脂は伸長しましたが、製パン業界や製菓業界の需要の低迷と外食産業および土産菓子業界等の落ち込みにより、主力のマーガリン・ショートニングは低調に推移しました。加えて、油脂原料をはじめ各種原材料価格の高騰により厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、販売価格を改定し収益の確保に努めるとともに、オンラインでの商談やWEBを活用した営業手法を取り入れ、新規市場の開拓に取り組みました。また、新たな市場の動きに着目し、動物性原料を使用しないプラントベースの新製品や賞味期限延長に寄与する機能性油脂の拡販に努めました。

その結果、売上高は7,343百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は172百万円(前年同期比131.9%増)となりました。

#### ② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、合成樹脂、界面活性剤、塗料、ゴム、トイレタリー、潤滑油等の業界の需要が低調に推移しましたが、自動車・家電・住宅市場の回復により脂肪酸の販売が堅調に推移しました。

界面活性剤関連製品につきましては、紙・パルプ分野の家庭紙用薬剤は、コロナ禍でのマスク着用の常態化により、国内市場は需要が伸び悩んだものの、新型コロナウイルスの感染が縮小した中国向けの販売が堅調に推移しました。また環境関連分野においては、飛灰用および廃水用重金属処理剤が、自動車産業の市場の回復を受けて順調に推移しました。

その結果、売上高は3,736百万円(前年同期比7.3%増)となりましたが、営業利益は、原材料価格の上昇により221百万円(前年同期比24.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ95百万円減の49,091百万円となりました。主な減少は受取手形及び売掛金573百万円、有形固定資産のその他(純額)277百万円、商品及び製品179百万円であり、主な増加は現金及び預金800百万円、投資有価証券163百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ802百万円減の24,163百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金339百万円、電子記録債務326百万円、長期借入金180百万円、流動負債のその他116百万円、退職給付に係る負債113百万円であり、主な増加は固定負債のその他337百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ706百万円増の24,928百万円となりました。主な増加はその他有価証券評価差額金752百万円であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の49.2%から50.7%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大による買いだめ需要や巣ごもり消費により、食料品や衛生用品等の非耐久財の需要は堅調に推移する一方、外食産業等のサービス消費の需要が落ち込んでおり、また油脂原料相場の高騰も継続しております。

現時点では当社グループの業績に与える影響額を算定することが困難であるため、2021年12月期の業績予想は2021年2月12日に公表いたしました連結業績予想を据え置いておりますが、修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,859	5,659
受取手形及び売掛金	10,928	10,354
電子記録債権	1,497	1,445
商品及び製品	2,302	2,123
仕掛品	553	632
原材料及び貯蔵品	2,210	2,058
その他	280	208
貸倒引当金	△107	△117
流動資産合計	22,525	22,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,088	4,111
機械装置及び運搬具（純額）	4,813	4,932
土地	5,456	5,456
その他（純額）	1,284	1,006
有形固定資産合計	15,642	15,507
無形固定資産		
その他	344	346
無形固定資産合計	344	346
投資その他の資産		
投資有価証券	8,236	8,400
退職給付に係る資産	2,250	2,274
その他	209	218
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	10,674	10,870
固定資産合計	26,660	26,724
資産合計	49,186	49,091

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,909	7,569
電子記録債務	883	556
短期借入金	3,925	3,925
1年内返済予定の長期借入金	721	721
未払法人税等	110	108
その他の引当金	14	9
その他	2,297	2,180
流動負債合計	15,861	15,071
固定負債		
長期借入金	5,119	4,938
退職給付に係る負債	2,441	2,328
役員退職慰労引当金	62	21
役員株式給付引当金	49	33
その他	1,431	1,769
固定負債合計	9,104	9,091
負債合計	24,965	24,163
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	7,599	7,523
自己株式	△125	△106
株主資本合計	21,981	21,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,047	2,799
退職給付に係る調整累計額	166	177
その他の包括利益累計額合計	2,214	2,977
非支配株主持分	24	26
純資産合計	24,221	24,928
負債純資産合計	49,186	49,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	10,849	11,303
売上原価	8,883	9,303
売上総利益	1,965	1,999
販売費及び一般管理費	1,585	1,587
営業利益	379	412
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	67	35
持分法による投資利益	16	23
補助金収入	-	31
その他	30	22
営業外収益合計	114	114
営業外費用		
支払利息	26	26
支払補償費	-	37
その他	3	4
営業外費用合計	30	68
経常利益	463	458
特別利益		
投資有価証券売却益	-	29
特別利益合計	-	29
特別損失		
有形固定資産除却損	30	13
特別損失合計	30	13
税金等調整前四半期純利益	433	474
法人税、住民税及び事業税	59	80
法人税等調整額	70	56
法人税等合計	129	136
四半期純利益	303	337
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	302	335



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	303	337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△732	752
退職給付に係る調整額	△7	10
その他の包括利益合計	△740	763
四半期包括利益	△436	1,100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△437	1,098
非支配株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,329	3,482	10,811	37	10,849	—	10,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	9	45	35	80	△80	—
計	7,364	3,492	10,857	72	10,929	△80	10,849
セグメント利益	74	294	369	9	379	—	379

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,343	3,736	11,080	222	11,303	—	11,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47	15	62	35	98	△98	—
計	7,390	3,751	11,142	258	11,401	△98	11,303
セグメント利益	172	221	394	18	412	—	412

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。